

第3回の放課後チャレンジスクールは、「室内ゲーム」を行いました。運動会の疲れが残っているかと心配していましたが、みんな元気にゲームを楽しんでいました。



最初のゲームは、「魔の30」数字を順番に3つまで言って、最後に30を言うことになったら負けです。頭の体操にもなりました。二つめは、おなじみの「ハンカチ落とし」昔ながらの室内ゲームで知らない大人はいないといった定番のレクです。子どもたちは、意外と知らないということが分かり、少し驚きました。今でもけっこう盛り上がって遊ぶことができました。



次は、ボールやペットボトルを長い棒や割りばしで転がして行うリレーです。自分の身長と同じぐらいの長い棒で上手にボールをコントロールするのはなかなか難しいことです。また、短い割りばしでやっても同じように思ったようにコントロールするのは難しいようでした。力の加減が難しいようで、遠くまで転がしてしまったり、上手に転がらずに近くで止まってしまったり・・・慣れないうちは苦労をしていましたが、徐々にコツをつかんで早く転がすことができるようになりました。



グループの旗を振りながらチームメイトを応援する様子を見ることができました。子どもたちは、いろいろな工夫をしながら楽しんでいたようです。